

# 財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 馬路村

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
181	763	55	999

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等か らの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	1,789	1,662	127	85	0	2,013	
診療所会計	104	98	6	6	20	0	
一般会計等	1,873	1,740	133	91		2,013	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不 足額(実質収支)	他会計等か らの繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
簡易水道会	39	32	7	1	23	0	0	法適用
介護サービス会計	15	15	0	0	2	0	0	法適用
国保会計	199	192	7	7	13	0	0	
老人保健会計	26	25	1	1	6	0	0	
後期高齢者会計	18	18	0	0	4	0	0	
公営企業会計等 計				9		0	0	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。  
4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不 足額(実質収支)	他会計等か らの繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
安芸広域市町村圏事務組合	804	763	41	41	0	3,917	153	
中芸広域連合	852	817	35	35	0	471	53	
安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合	844	795	49	49	10	73	0	公営企業会計
高知県広域食肉センター	32	30	2	2	0	0	0	
高知県市町村総合事務組合	5,236	5,219	17	17	0	0	0	
こうちんづくり広域連合	134	123	11	11	0	0	0	
高知県後期高齢者医療広域連合	139	136	3	3	0	0	0	
一部事務組合等 計				158		4,461	0	

## 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経営損益	純資産又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補填に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
株式会社エコアス馬路村	8	122	398	28	0	0	0	0	
地方公社・第三セクター等 計			398	28	0	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経営損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	331	315	△ 16
減債基金	516	518	2
その他充当可能基金	807	791	△ 16
充当可能基金 計	1,654	1,624	△ 30

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	△ 3.75	△ 9.06	△ 5.31	15.00	20.00	簡易水道会計	-	-	-
連結実質赤字比率	△ 4.11	△ 10.00	△ 5.89	20.00	40.00				0.00
実質公債費比率	17.7	14.9	△ 2.8	25.0	35.0				0.00
将来負担比率	△ 0.9	△ 92.0	△ 91.1	350.0					0.00
財政力指数	0.17	0.17	△ 0.0						0.00
経常収支比率	89.5	88.5	△ 1.0						0.00

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。  
2. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。  
4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。